

令和 4 年度 年間授業計画

東京都立大泉高等学校 全日制課程

教科・科目 講座名	地歴・日本史B・日本史演習	単位数	6 単位	選択
対象学年・組	3年選択者 2講座			
担当教員	大野 健人			
教科書等	山川出版社詳説日本史B 浜島書店新詳日本史 第一学習社詳録新日本史史料集成			

学習の目標	政治・外交・経済の流れを中心に、原始時代から江戸時代末までの通史を学ぶ。多角的な視点で考察することで論理的な思考力や表現力を育成するとともに、国際社会の中で主体的に生きるために、日本歴史に関する基本的な知識・理解を身につけることを目標とする。これと併せて、国公立大学の二次試験の論述問題や私立大学の長文論述に対応できる力を養うこともねらいとする。
-------	---

学期	単元(学習内容)	時間	学習上の留意点
1学期	① 原始時代の人々の生活	72	原始時代は考古学的な学習であるため、図説の写真や現物資料を多用することで理解を深め、次代の古代国家との関連性にも留意する。古代・中世に関しては文字史料を解析しながら、律令国家がどのように成立したまいたいかなる過程をへて王朝国家へと変遷するのかを理解させる。
	② ヤマト政権の成立とその支配の拡大		
	③ 古代律令国家の成立		
	④ 平安時代の政治経済		
	⑤ 院政と平氏政権		
	⑥ 武士の成長とその精神性		
	⑦ 武家政権としての鎌倉幕府の成立とその政治		
2学期	⑧ 南北朝時代から室町幕府の政治と東アジアの中での外交	84	武士が政治の中枢に進出すると歴史の展開が速くなる。特に室町時代末から江戸時代初めにかけて、また幕末から明治国家の成立までは、ダイナミックに政治が切り替わる。それぞれの政権の政治の特色や時代背景の理解が重要。また産業構造の変化にも着目し、学習する。また明治維新は必然であったのか、女性の社会的地位の変遷の背景なども通史ならではの理解ができるよう学習する。
	⑨ 戦国時代		
	⑩ 天下統一へ 織豊政権		
	⑪ 江戸幕府の政治・外交・経済		
	⑫ 幕政改革とその問題点と時代背景		
	⑬ 江戸時代の産業構造の変遷		
	⑭ 幕府の衰退 鎖国の崩壊と開国		
⑮ センター入試・私大受験対策・論述問題対策			
3学期	⑯ 個別受験指導		
	⑰		
	⑱		
	⑲		
	⑳		

評価の観点・方法	定期考査・授業態度等を勘案して総合的に評価を行う。
----------	---------------------------